

総合開発計画 策定特別委員会

3月22日の本会議において、平成17年度の委員長報告を
次のとおり行いました

調査研究報告書

去る平成16年4月30日第1回議会臨時会において設置された、当委員会も約2年間を経過しようとしておりま

す。当委員会は長期的な視野に立って理念と目標を集約し、より良い市政実現に向かう委員会の方々に貴重なご意見と活発なご審議をいただき、この結果を提言として平成17年3月の議会定例会に報告し、更に第1回6月23日、第2回11月21日にそれぞれ石原市長へ集約した事項を提出いたしました。

この提言は、市総合計画審議会へ市議会特別委員会の提言として十二分に反映されたりと確信しております。今後とも、当委員会は市



市内企業の視察

平成18年3月14日

視察先企業

(1)ウシオケミックス(株)
(2)浜岡 総研(株)

総合計画審議会への提言とは別に、三法交付金事業について他、港湾事業の利活用、農業、工業、商業等多種にわたって、より良い御前崎市政の実現のために研究や調査を行い、随時アドバイスや提言をすべく努めて参ります。

調査研究報告書

別に、三法交付金事業について他、港湾事業の利活用、農業、工業、商業等多種にわたって、より良い御前崎市政の実現のために研究や調査を行

原子力対策 特別委員会

3月22日の本会議において、平成17年度の委員長報告を
次のとおり行いました

調査研究報告書

原子力対策特別委員会は「浜岡原子力発電所の高経年化の調査・研究」「核燃料サイクルの調査・研究」、「使用済み核燃料税の調査・研究」を基本的な柱とし、平成17年度には現地調査を含め8回の会議を行つて参りました。

昨年10月には経済産業省の野口大臣官房参事官、原子力・安全保安院の佐藤原子力発電安全審査課長を訪問し、「全国のプルサーマルを巡る最近の動向・安全性について」説明を受けております。また、福島県大熊町と東京電力・福島第一原子力発電所を視察し、平成10年に日本で最初にプルサーマル計画の事前了解をした町の、当時の取り組みについて研修いたしました。

中部電力から「プルサーマル計画に伴う原子炉設置変更許可申請」が

3月3日に国に提出されたので、国には厳正な審査を実施していただとともに、委員会としても注意深く監視していくたいと考えております。原子力を取り巻く様々な問題は、長期的な視野にたつて調査研究する必要があり、これからも委員会として実りある報告ができますよう、今後とも努力することをお約束し、委員長報告とさせていただきます。

